

みえ福祉第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 中部評価センター

②施設・事業所情報

名称：こっこ保育園	種別：保育所
代表者氏名：小柳由美子	定員（利用人数）： 100 名
所在地：四日市市東日野町字道之上 986-1	
TEL：059-320-2055	ホームページ： http://blog.livedoor.jp/kokkohoikuen/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2007年 4月 1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 ひよこ会	
職員数	常勤職員： 26名 非常勤職員 8名
専門職員	（園長） 1名 （栄養士） 1名
	（保育士） 23名
	（調理士） 1名
施設・設備 の概要	（居室数） 7室 （設備等）保育室・給食室・ホール 会議室・事務室・休憩室 等

③理念・基本方針

- ① 子どもの全面発達をめざす。
- ② 働く父母の実態に見合った保育をめざす。
- ③ 子育てを園と家庭で共にすすめる、学びあえる父母と職員の集団をめざす。
- ④ 地域に根ざした保育園づくりをすすめます。

④施設・事業所の特徴的な取組

- ・「ゆっくり、じっくり、ゆたかな保育」を保育テーマにかかげ、
- ① 私たちが生きていくうえであたりまえの「くう・ねる・あそぶ」という何気ない生活の積み重ねの中で、子ども時代を豊かに過ごさせたい。人が人として生き、愛される心地よさを実感できる生活を大切にしている。
 - ② 春には散歩で採ってきた野草や筍を天ぷらや和え物にしたり、自分たちで料理して食べたり、秋には田んぼに植えたお米の収穫、さんま焼き、鮭を丸ごと目の前で捌いて、ちゃんちゃ焼きを楽しんだり、冬は餅を囲炉裏で焼いたり、おやつのぜんざいやすいとんを囲炉裏で温めて食べるなど、一年を通して四季を通して自然の恵みを頂くことを大切にしている。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成28年10月24日（契約日） ～ 平成29年3月31日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	0回（平成 年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

法人・保育園の理念や方針を保護者によく周知するために、総会や保育懇談会が開催されている。

その取り組みにより保護者は保育園の理念や方針をよく理解している。地域の福祉ニーズをよく把握しており、そのニーズに応えるよう取り組んでいる。四日市市の待機児童の数も把握しており、法人は第三園の建設に向け検討している。それらは事業計画書にも明記されている。

保護者からの相談や意見に関しても迅速に対処しており、口頭や書面にて応えている。職員間で共有するための職員会議で報告し、議事録に残している。

保育園では異年齢保育が行われている。そのなかで、自分たちの食べる主食は自分たちで考えて米を研ぎ炊いている。また、散歩で採取したヨモギやつくしを台所で調理してもらえるなどの体験をしている。子供の自主性を醸成し人との豊かな関わりを経験すると共に、子供が子供の先生になることは貴重な体験であり保育園としての取り組みが評価出来る。

◇改善を求められる点

法人・保育園の理念や方針を保護者によく周知するために、総会や保育懇談会が開催されている。その取り組みにより保護者は保育園の理念や方針をよく理解している。地域の福祉ニーズをよく把握しており、そのニーズに応えるよう取り組んでいる。四日市市の待機児童の数も把握しており、法人は第三園の建設に向け検討している。それらは事業計画書にも明記されている。

保護者からの相談や意見に関しても迅速に対処しており、口頭や書面にて応えている。職員間で共有するための職員会議で報告し、議事録に残している。

保育園では異年齢保育が行われている。そのなかで、自分たちの食べる主食は自分たちで考えて米を研ぎ炊いている。また、散歩で採取したヨモギやつくしを台所で調理してもらえるなどの体験をしている。子供の自主性を醸成し人との豊かな関わりを経験すると共に、子供が子供の先生になることは貴重な体験であり保育園としての取り組みが評価出来る。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

初めての第三者評価受審。

とてもいねいに聞き取りして頂きました。書面だけの評価ではなく、園の書類に目を通して頂き、園の意向を聞いていただき、課題が明確になったので、受審する意味の理解と意義を感じる機会となりました。

今後も保護者と共に創りあげる保育をモットーに頑張りたいと思います。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。